

B&G 杯ビーチボールバレー競技規則

1. ゲームの目的

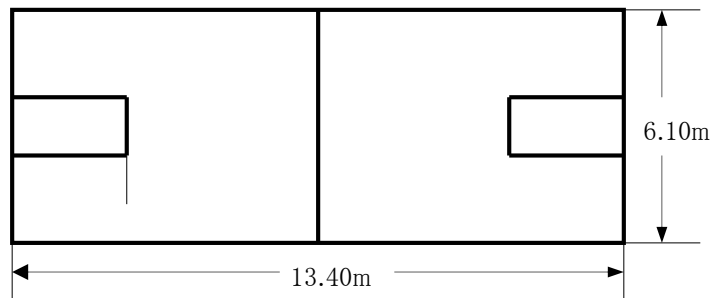
2チームがネット越しに1つのボールを相手コートへ必ず3回で返し合い、ボールをコート内に落さないようにすることにより成立する。

2. チームの構成

1チームは、4人～6人の選手で構成される。

3. コート・ネット及びボール

- ①コートの広さは、横6.1メートル縦13.4メートルでその中央に、ネットを張りコート进行2分する。
- ②バックライン3メートル地点に平行1メートルのサービスラインを引く。
- ③ネットの高さは、1.85メートルとする。
- ④ボールは白と緑のビニール製のビーチボール(試合球)を使用する。



4. ゲーム開始とコートの交代及び選手の位置

- ①試合開始前に、ジャンケンによりサーブ権とコートの選択をする。
- ②選手はサーブが打たれた時、ネット際2人、コート後方に2人、それぞれ位置し、ローテーションに従って時計の針の方向に移動する。
- ③サーバーは、右後方に来た人がサービスエリア内から打つが、この時他の選手はコート内に位置しなければならない。
- ④コートはセットごとに交替する。第3セットは、いずれかのチームが5点先取したとき、再びコートを交替する。この時、サービスおよび選手のポジションは、交替時の状態のまま続行する。
- ⑤プレー中選手はコート内のどこに移動してもよい。

5. サービス

- ①サーブは1本とし、ネットインに限り2本までとする。
- ②サービスは右後方の選手が主審の笛によりサービスエリアから、ネット越しに片手で相手コートに打たなければならない。
- ③サービスの時、サーバーは、サービスラインを踏み越えてならない。
- ④サービスの時、サーバーの足の一部は床面に付けていなければならない。
(ジャンプサーブ禁止)
- ⑤サービスはサーブ権が移動するまで1人が連続して行う。

6.プレー中のボールの接触

- ①サーブ以外はボールを両手、片手、両腕、片腕又は腰より上方の身体の部分を用いて打ってよい。
- ②ホールディング(ボールを持つ)、ドリブル(2度打ち)、は、反則となる。
- ③2人の選手が同時にボールに触れたときは2本とみなす。

7.ネット近くのプレー

- ①選手はプレー中ネットに触れてはいけない。
- ②ボールはサーブ以外ネットに触れてもよい。
- ③ネットを越えてボールに触れてはいけない。(オーバーネット)
- ④ボールはネットの外側を通過しても、ネットより高ければよい。

8.ゲームの中断

- ①サービスの後主審の笛が鳴るまではプレーを続けなければならない。
- ②両チーム共各1回(30秒間)のタイムアウトが要求できる。
- ③選手交代は、サーブを行う選手のみとする。交替は、速やかに行わなければならない。
- ④タイムアウト及び選手交代はボールがデッドの時、監督より要求できる。

9.得点(参加チーム数によって変更する場合があります。)

- ①1試合は3セットマッチとし、2セット先取したチームを勝者とする。
- ②各セットは9点を先取したチームの勝者とする。(デューズ制はなし)
- ③すべてのセットはラリーポイント制とし、サーブ権の有無に関係なく得点の権利を得られる。

10.ゲームの進行

- ①ゲームは主審により進められる。
- ②主審はルールに基づきフェアプレーの精神にのっとり公正に進めなければならない。
- ③主審はゲームの開始、中断、終了を笛により進行する。
- ④主審の判定は最終である。
- ⑤副審は得点用紙に結果を記録すること。

11.順位の確定

- ①勝ち数の多いチームを上位とする。
- ②勝ち数が同一の場合は、得失点差で上回るチームを上位とする。

12.その他

試合開始時間に遅れたチームは、以下の得点を相手チームに与える。

- ・0～5分の遅刻は5点、6～10分の遅刻は10点、11～15分の遅刻は1セット。
- ・16分以上の遅刻は不戦負けとする。

ただし、チームの責によらない理由で試合開始時間に遅れた場合、この限りではない。